

安八町立牧小学校で防災講座を行いました

11月21日（木）、安八町立牧小学校で5年生10名、6年生13名に防災講座を行いました。

講座では、能登半島地震、東日本大震災、濃尾地震など過去に発生した地震や被害、地震のメカニズムなど模型・映像を用いて、学習しました。

また、液状化実験は、代表者が体験するものと、ペットボトルを使って各自で実験するものと2種類行いました。

受講した児童からは、「安八町は液状化や揺れが大きいので、食料とかもっと準備しておきたい」「安八町は大きい地震が起きた時、とても危険な場所だと思ったので、日頃から備えておきたい」「地震対策をしていきたい」との感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

